

命のバトンスタッフのひとこと

自分の生きている意味や使命感を、今までもこの歳になった今でもよく考えることがあります。ある小学校での講習会で代表の川崎さんが子どもたちに「何のために生きていますか」と問いかけていました。自分の命を人に助けてもらうことができる、ということは人の命を助けるために生きている。そうゆう感じのことを言っていたのが印象に残っています。命のバトンは、まさに「心」にこころゆ想いを灯していく活動だと感じています。(N)

福井市教育委員会からの受託事業として、昨年度は17校、今年度は13校の小学校のBLS授業を担当させて頂きました。しかし、これ以外にも20校近い市内外の小中学校からBLS授業の依頼を直接お受けするなど、学校教育における関心の高さを伺い知ることが出来ました。授業時間は、45分から90分までと様々ですが、与えられた時間内で学校側のニーズに応じた講習が出来るようスキルアップに努めていきたいと思っております。

また、最近社会問題化している、「いじめ」や「指導者による体罰」などについても、かけがえのない人間の「いのち」の重さを認識できるような教育環境があれば、起こり得ない出来ごとだったのかも知れません。私たちは、今後ともAEDを用いた心肺蘇生法を通して、「命をつなぐ」こと、そして「その心を育む」ことをきちんと伝えて行きたいと考えております。(T)

ご支援ありがとうございました

10月4日 福井フェニックスライオンズクラブさんから多大なるご支援をいただきました。フォーレスト福井でのチャリティーコンペが行われました。ゴルフ終了後のパーティ会場前でパネルの展示、デモンストレーションを行いました。おかげさまで今年度、命のバトンの器材を保管する場所を確保することができました。



ふと目にした「BLS ボランティア募集」の新聞記事、これが命のバトンに参加するきっかけでした。

「BLSって何だろう?」「私にも出来るのかな?」とドキドキしながら初参加したBLS授業では、スタッフでありながら子供達と一緒に楽しんでいました。またある時は授業のサポートがうまくできず凹んでしまいましたが来年度のBLS授業に向けて頑張っていきたいと思っております。(K)

特定非営利活動法人 命のバトン ～命をつなぐ心育てる会～

会報

はあとらいふ

3号

vol.3

2013年2月



お知らせ

facebookページ開設いたしました。

命のバトンのfacebookページを開設いたしました。ホームページに記載の投稿がタイムラインとして閲覧できる他、スタッフの気になる話題も順次投稿していきます。ぜひ「いいね!」をお願いいたします。

URL : <http://www.facebook.com/inochinobaton>

会員募集のお知らせ

一緒に活動して下さる方、この活動を応援して下さる方を募集いたします。

私達の仲間に入りませんか。また、小学校などでのBLS授業のお手伝いをして下さるボランティアスタッフを募集しております。会員募集に関するお問い合わせは、下記へメール又はホームページをご覧ください。

E-mail : info@heartlife-fukui.com

最新情報のお知らせ

命のバトンメルマガのご案内やBLSに関するニュース等をメルマガにて月に1度配信しております。メルマガ登録希望の方は下記URLより登録してください。

URL : <http://www.heartlife-fukui.com/mm/>

AED無料貸し出し

講習を受けた方を対象に、イベント時のAEDの無料貸し出しを始めました。貸し出し資格の有効期間は1年間です。

ビーチバレー、アクアスロン、自転車レース、お祭り、少年野球の遠征時等にご利用いただけます。貸し出し出来る台数は2台のみですので、先着順とさせていただきます。ご連絡お待ちしております。

出張講習会

スポーツ少年団やスポーツクラブ等、スポーツを行っている方々お子さんの居るご家族や育児サークルの方々、保育園～高校の父兄(PTA)の方々、会社での社員研修等さまざまなグループの「命をつなぐ」お手伝いとして出張講習会を提案させていただきます。仲のいいお母さん達の集まりやお友達同士等、少人数での出張講習も承ります。お気軽にご連絡下さい。

定期講習会

「心肺蘇生法とAEDの操作方法を覚えたいんだけど、どこで教えてもらえるの?」

そんなあなたの為に毎月1回定期講習会を行います。ご家族・お友達お誘いあわせの上、是非ご参加ください。

(受講料1,000円/名)

場所: 福井駅東 AOSSA 7階

(福井県福井市手寄1丁目4)

※定期講習会、出張講習会の詳細は命のバトンのホームページをご覧ください。

発行責任者



特定非営利活動法人 命のバトン

住所: 〒918-8202 福井市大東1丁目11番18号

代表者: 川崎 真弓

電話番号: 090-7089-5958

E-mail: info@heartlife-fukui.com

<http://www.heartlife-fukui.com/>

発行日: 平成25年2月

命のバトンの活動に賛同いただいている企業様

福井フェニックスライオンズクラブ
宮永不動産
TK保険
坂井清掃
石山総合解体工業所
池田大正堂

広瀬プランニング
ホーコース
MIクリエイト
キャノンシステムアンドサポート
長野ポンプ

(敬称略)

理事長挨拶

会員の皆様におかれましては、ご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素は当法人の運営に関し、一方ならぬお力添えを賜り、厚く御礼申し上げます。

福井市教育委員会受託事業としての学校BLS授業も2年目をむかえ、今年もたくさんの子供たちと命について共に考えることができました。また、会報も第3号を発行することができ、「はあとらいふ」を通じ会の活動にご理解をいただくことで少しずつ活動の場が広がることを願っております。今後もスタッフ一同、熱き想いを一つに命のバトンを手渡していけるような活動をしていきたいと思っております。

川崎 真弓



目次	
活動報告	
小・中学生へのBLS授業支援について	
お知らせ	

学校 BLS 授業 福井市協働事業実施校 13 校

上文殊小学校 清水南小学校 長橋小学校 和田小学校
 社北小学校 鷹巣小学校 大安寺小学校
 東郷小学校 国見小学校 啓蒙小学校
 東藤島小学校 清水東小学校 清明小学校



清水東小学校



社北小学校



東藤島小学校



鷹巣小学校

学校 BLS 授業 個別での実施依頼校 12 校

社南小学校 明新小学校 木田小学校 円山小学校 安居中学校 陽明中学校(大野)
 順化小学校 豊小学校 酒生小学校 神山小学校(武生) 武生第六中学校(武生) 西藤島小学校



武生第六中学校



安居中学校



社南小学校



木田小学校



西藤島小学校



神山小学校

出張講習会



医療さぼーと 敦賀高校 常葉幼稚園 PTA



親子のための AED 講習会

第4回 親子のためのAED講習会

7月29日に福井市手寄にあるアオッサにて「夏休み親子で学ぶAED講習会」を開催しました。

夏休み中の子供達とその親で、AEDの使用法と救命法を学んで頂くために企画し、小学校1年生から中学生まで、約20名の方の参加をいただきました。

もし、心停止になった場合、救急車を待っているだけでは助かる可能性はほとんど無くなるということ、側に居る人が絶え間ない胸骨圧迫(心臓マッサージ)を実施しなければいけないことをスライドや動画を用いみんなで学習しました。講義時間は2時間でしたが、一人一体のマネキンを使用したため、みんな疲れるくらい胸骨圧迫を練習することができたのではないのでしょうか。

後半は、小学生達は学習ノートの答え合わせとAEDトレーナーを用いて復習を、中学生以上の大人は人工呼吸を組み合わせた心肺蘇生法へと進みました。

この講習会は夏のPUSHプロジェクト(日本心臓財団)に参加しました3つのpush(胸をpush、AEDのボタンをpush、あなた自身をpush)について説明させていただいた後、今回参加者にお土産として配布する、胸骨圧迫トレーニングキット「あっぱくん」を用い、もう一度最後に全員で胸骨圧迫を行って、講習会を終了しました。

スポーツ少年団などのための無料 AED 講習会



木田スポーツクラブ



岡保親子教室

定期講習会とファミリー&フレンズCPRコースの開催について

7月23日 2名参加 今年度の定期講習会はこの1回となってしまいました。今後、定期講習会での内容を充実させるためにAHA(アメリカ心臓協会)の「ファミリー&フレンズCPRコース」(要事前予約)も開催可能といたしました。

「ファミリー&フレンズCPRコース」では、成人に対するハズオンリーCPR、成人に対するAEDの使用、小児に対するCPRおよびAEDの使用、乳児に対するCPRを習得します。また、成人・小児・乳児を窒息状態から救助する方法も習得します。

ぜひ、一度ご参加ください。あなたの大切な人を守るためにできることを学びましょう。

ファミリー&フレンズCPRコースでは、成人に対するハズオンリーCPR、成人に対するAEDの使用、小児に対するCPRおよびAEDの使用、乳児に対するCPRを習得します。また、成人、小児、または乳児を窒息状態から救助する方法も指導します。

これらのスキルは、AHA(アメリカ心臓協会)の調査で実証済みの、ビデオを見ながら練習するPWW(practice-while-watching)方式を用いて指導されます。この方式によって受講者は、コースビデオの、スキル実施の一貫した正確なデモを見ながら、スキルを練習できます。

ファミリー&フレンズCPRコースでは、日本語を話すAHAインストラクターと、救命CPRスキルを他の人に伝えたいファシリテーター(コミュニティメンバー、家族、友人など)の両方が指導を行います。